

令和4年度愛知県立高等学校入学者募集について

このことについて、令和4年度愛知県立高等学校入学者の募集を実施したいので、別紙案を添えて請議します。

令和3年11月9日提出

教育長 長谷川 洋

説 明

この案を提出するのは、令和4年度愛知県立高等学校入学者選抜を実施するにあたって、入学者募集要項を定める必要があるからである。

別 紙 案

令和4年度愛知県立高等学校入学者を次の要項のとおり募集します。

令和3年11月9日

愛知県教育委員会

令和4年度愛知県立高等学校入学者募集要項

1 募集区分

入学者の募集は、全日制課程、定時制課程及び通信制課程に区分して行います。

2 学校及び学科別募集人員

別表第1から別表第3までのとおりとします。

3 全日制課程一般選抜への出願

(1) 出願資格

各高等学校・学科の一般選抜に出願することのできる者は、次のアからウまでのいずれかに該当し、かつ、エに該当する者としてします。

ア 中学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者（以下「中学校卒業生」といいます。）

イ 令和4年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者（以下「中学校卒業見込生」といいます。）

ウ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条各号のいずれかに該当する者

ただし、同条第1号又は第2号に該当する者については、令和4年3月に修了する見込みの者を含みます。

エ 原則として保護者とともに県内に住所を有する者

(2) 出願についての制限

入学志願者は、「愛知県立高等学校の通学区域並びに群及びグループに関する規則（昭和47年愛知県教育委員会規則第7号）」の定めるところ及び次のアからエまでにより、1校1学科又は2校2学科へ出願することができます。

ア A・Bグループのいずれか一方、又は双方の高等学校へ出願することができます。

ただし、異なった群に属する普通科の2校へは出願することができません。

イ 同じグループの二つの高等学校へ出願した場合は、第2志望校への出願が無効となります。また、異なった群に属する普通科の2校へ出願した場合も、第2志望校への出願が無効となります。

ウ 1校へ出願する場合は、出願する高等学校を第1志望校とし、出願は第1志望校用の入学願書により行います。第2志望校のみの出願は認めません。

エ 2校へ出願する場合は、一方を第1志望校とし、他方を第2志望校としま

す。第1志望校が重複した場合は、いずれか一方の出願が無効となり、第2志望校が重複した場合は、いずれの出願も無効となります。

(3) 出願に要する書類の提出期日

ア 入学願書等

令和4年2月18日（金）及び同年2月21日（月）

イ 調査書

令和4年2月18日（金）から同年2月24日（木）まで

受付は、土曜日、日曜日及び祝日を除きます。

(4) 出願に要する書類の提出先

志願先の高等学校とします。

(5) 志願変更

入学志願者は、次に定めるところにより、既に出願した高等学校又は学科を1回に限り変更（以下「志願変更」といいます。）することができます。

ア 普通科間の志願変更においては、同一群内に限り認めます。

イ 第1志望校、第2志望校のいずれか1校1学科に限り認めます。

ウ 志願変更を行う場合は、志望順位の変更を認めます。ただし、志望順位の変更はできません。

(6) 志願変更を認める期日

令和4年2月22日（火）及び同年2月24日（木）

(7) 入学検定料の納付

入学志願者は、出願校1校ごとに、2,200円分の愛知県収入証紙を入学願書の所定箇所に貼ってください。

4 全日制課程推薦選抜への出願

(1) 出願資格

推薦選抜に出願することのできる者は、志願先の高等学校・学科の一般選抜に第1志望として出願する者のうち、次のアからウまでの条件を満たし、卒業見込みの中学校若しくは義務教育学校の校長又は前期課程修了見込みの中等教育学校の校長の推薦を得た者とします。

ア 中学校卒業見込者であること。

イ 普通科については、当該学科を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。

専門学科及び総合学科については、当該学科を志望する動機・理由が明白・適切であり、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。また、体育に関する学科については、運動の分野において顕著な活躍をした者であること。

ウ 人物及び学習成績が優れていること。

(2) 出願に要する書類の提出期日

ア 入学願書等

令和4年2月17日（木）及び同年2月21日（月）

イ 調査書

令和4年2月17日（木）から同年2月24日（木）まで

受付は、土曜日、日曜日及び祝日を除きます。

(3) 出願に要する書類の提出先

志願先の高等学校とします。

(4) 志願変更

推薦選抜に出願した入学志願者の志願変更については、次のとおりとします。

ア 第1志望の高等学校又は学科を変更することはできません。

イ 第2志望の高等学校又は学科を変更する場合は、「3 全日制課程一般選抜への出願」の「(5) 志願変更」及び「(6) 志願変更を認める期日」に定めるところによります。ただし、志望順位を変更することはできません。

(5) 入学検定料の納付

推薦選抜への出願に当たって、入学検定料を重ねて納付することは要しません。

5 学力検査

(1) 学力検査の実施

推薦選抜に出願した者を含む入学志願者全員に対し、学力検査を行います。

(2) 学力検査の出題教科

国語、社会、数学、理科及び外国語（英語）とします。ただし、外国語（英語）は、聞き取り検査を含みます。

(3) 学力検査の実施期日

Aグループ 令和4年3月7日（月）

Bグループ 令和4年3月10日（木）

(4) 学力検査場

入学願書を提出した高等学校とし、志願変更者にあつては志願変更先の高等学校（以下「出願先の高等学校」といいます。）とします。

6 面接

(1) 面接の実施

入学志願者全員に対し、面接を行います。

なお、推薦選抜の面接は、一般選抜のみに出願した者とは別に行います。ただし、一般選抜の面接を兼ねることとします。

(2) 面接の実施期日

Aグループ 令和4年3月8日(火)

Bグループ 令和4年3月11日(金)

(3) 面接会場

出願先の高等学校とします。

7 特別検査

(1) 特別検査の実施

スポーツ科学科、音楽科及び美術科への入学を志願する者に対しては、学力検査及び面接のほかに特別検査を行います。

また、推薦選抜において国際教養科への入学を志願する者に対しては、高等学校長が必要と認めた場合は、特別検査を行うことがあります。

(2) 特別検査の実施期日

ア スポーツ科学科、美術科及び国際教養科（国際教養科は実施する場合のみ）

Aグループ 令和4年3月8日(火)

Bグループ 令和4年3月11日(金)

イ 音楽科

(ア) 専攻別検査

a ピアノ専攻志望者

令和4年2月27日(日)

b 声楽専攻志望者及び弦・管・打楽器専攻志望者

令和4年2月28日(月)

(イ) 聴音及び新曲視唱

令和4年3月8日(火)

(3) 検査場

出願先の高等学校とします。

8 合格者の発表期日

令和4年3月18日(金)

9 全日制課程特別選抜

(1) 海外帰国生徒にかかる入学者選抜

ア 愛知県立中村高等学校普通科、愛知県立豊田西高等学校普通科、愛知県立豊橋東高等学校普通科、愛知県立千種高等学校国際教養科及び愛知県立刈谷北高等学校国際教養科において、各高等学校・学科の募集人員の一部を定員として、海外帰国生徒にかかる入学者選抜（以下「海外帰国生徒選抜」といいます。）を実施します。

定員は、普通科は当該高等学校・学科の募集人員の10%程度まで、国際教養科は当該高等学校・学科の募集人員の30%程度までとします。

イ 出願資格

海外帰国生徒選抜に出願することのできる者は、「3 全日制課程一般選抜への出願」の「(1) 出願資格」に示すアからウまでのいずれかに該当し、かつ、次の(ア)及び(イ)のいずれにも該当する者としてします。

(ア) 保護者ととともに県内に住所を有する者又は愛知県教育委員会教育長が出願を承認した者

(イ) 次の a から c までの全てに該当する者

a 原則として継続して2年以上海外に保護者ととともに在住していた者であること。

b a の在住期間中、学校教育法施行規則第95条第1号又は第2号に規定する学校教育を修めた者であること。

c 令和2年3月1日以後に海外から帰国した者であること。

ウ 出願についての制限

(ア) 海外帰国生徒選抜に出願する高等学校・学科を第1志望として、一般選抜にも出願するものとします。

また、一般選抜において第2志望校へ出願することができます。

(イ) 海外帰国生徒選抜と推薦選抜を併願することはできません。

(ウ) 海外帰国生徒選抜に出願した高等学校・学科を変更することはできません。

なお、一般選抜において第2志望校へ出願した場合は、第2志望の高等学校又は学科を変更することができますが、志望順位を変更することはできません。

エ 出願に要する書類の提出期日

(ア) 入学願書等

令和4年2月17日（木）及び同年2月21日（月）

(イ) 調査書

令和4年2月17日（木）から同年2月24日（木）まで
受付は、土曜日、日曜日及び祝日を除きます。

オ 出願に要する書類の提出先
志願先の高等学校とします。

カ 入学検定料の納付

入学志願者は、「3 全日制課程一般選抜への出願」の「(7) 入学検定料の納付」に定める入学検定料を納付してください。

ただし、第1志望校としての一般選抜への出願に当たって、入学検定料を重ねて納付することは要しません。

キ 学力検査

(ア) 入学志願者全員に対し、学力検査を行います。

(イ) 海外帰国生徒選抜の学力検査については、国語、数学及び外国語（英語）とし、一般選抜の学力検査と兼ねて行います。

(ウ) 学力検査の実施期日は、一般選抜と同じとします。

(エ) 学力検査場は、出願先の高等学校とします。

ク 面接

(ア) 入学志願者全員に対し、面接を行います。

なお、海外帰国生徒選抜の面接は、他の選抜の受検者とは別に行います。
ただし、一般選抜の面接を兼ねることとします。

(イ) 面接の実施期日は、一般選抜と同じとします。

(ウ) 面接会場は、出願先の高等学校とします。

ケ 合格者の発表期日

令和4年3月18日（金）

(2) 外国人生徒及び中国帰国生徒等にかかる入学者選抜

ア 愛知県立名古屋南高等学校普通科、愛知県立小牧高等学校普通科、愛知県立東浦高等学校普通科、愛知県立衣台高等学校普通科、愛知県立安城南高等学校普通科、愛知県立豊田工科高等学校工業科、愛知県立豊川工科高等学校工業科、愛知県立中川商業高等学校商業科、愛知県立岩倉総合高等学校総合学科、愛知県立知立高等学校総合学科及び愛知県立豊橋西高等学校総合学科において、各高等学校・学科の募集人員の一部を定員として、外国人生徒及び中国帰国生徒等にかかる入学者選抜（以下「外国人生徒等選抜」といいます。）を実施します。

定員は、当該高等学校・学科の募集人員の5%程度までとします。

イ 出願資格

外国人生徒等選抜に出願することのできる者は、「3 全日制課程一般選抜への出願」の「(1) 出願資格」に示す出願資格を有し、かつ、次の(ア)及び(イ)のいずれにも該当する者としてします。

(ア) 外国籍を有する者又は保護者が中国等引揚者である者など特別な事情があると認められる者

(イ) 小学校第4学年以上の学年に編入学した者若しくは第3学年以下の学年に編入学し、特別な事情があると認められる者又は入国後の在日期間が6年以内の者

ウ 出願についての制限

(ア) 外国人生徒等選抜に出願する高等学校・学科を第1志望として、一般選抜にも出願するものとします。

また、一般選抜において第2志望校へ出願することができます。

(イ) 外国人生徒等選抜と推薦選抜を併願することはできません。

(ウ) 外国人生徒等選抜に出願した高等学校・学科を変更することはできません。

なお、一般選抜において第2志望校へ出願した場合は、第2志望の高等学校又は学科を変更することができますが、志望順位を変更することはできません。

エ 出願に要する書類の提出期日

(ア) 入学願書等

令和4年2月17日（木）及び同年2月21日（月）

(イ) 調査書

令和4年2月17日（木）から同年2月24日（木）まで

受付は、土曜日、日曜日及び祝日を除きます。

オ 出願に要する書類の提出先

志願先の高等学校とします。

カ 入学検定料の納付

上記(1)のカと同じとします。

キ 学力検査

(ア) 入学志願者全員に対し、学力検査を行います。

(イ) 外国人生徒等選抜の学力検査については、国語、数学及び外国語（英語）の基礎的な内容とし、一般選抜の学力検査とは別に行います。

なお、問題の漢字にはルビを付し、外国語（英語）の聞き取り検査は行いません。

(ウ) 外国人生徒等選抜の学力検査の実施期日

Aグループ 令和4年3月8日(火)

Bグループ 令和4年3月11日(金)

(エ) 学力検査場は、出願先の高等学校とします。

ク 面接

(ア) 入学志願者全員に対し、面接を行います。

なお、外国人生徒等選抜の面接は、個人面接とします。ただし、一般選抜の面接を兼ねることとします。

(イ) 面接の実施期日は、上記キの(ウ)と同じとし、外国人生徒等選抜の学力検査の終了後に、高等学校長の定める日程に従って行います。

(ウ) 面接会場は、出願先の高等学校とします。

ケ 合格者の発表期日

令和4年3月18日(金)

(3) 全日制単位制高等学校にかかる入学者選抜

ア 愛知県立守山高等学校普通科及び愛知県立幸田高等学校普通科において、各高等学校・学科の募集人員の一部を定員として、全日制単位制高等学校にかかる入学者選抜(以下「全日制単位制選抜」といいます。)を実施します。定員は、当該高等学校・学科の募集人員の5%程度までとします。

イ 出願資格

全日制単位制選抜に出願することのできる者は、「3 全日制課程一般選抜への出願」の「(1) 出願資格」に示す出願資格を有し、かつ、中学校の第2学年、第3学年のいずれかの学年又は両方のそれぞれの学年における欠席日数が年間30日程度以上の者とします。

ただし、「年間30日程度以上の欠席日数」には、生徒指導要録上は出席扱いとなっている保健室登校等の別室登校の日数や、適応指導教室等の学校外の施設で相談したり、指導を受けたりした日数を含めることができます。

ウ 出願についての制限

(ア) 全日制単位制選抜に出願する高等学校・学科を第1志望として、一般選抜にも出願するものとします。

また、一般選抜において第2志望校へ出願することができます。

(イ) 全日制単位制選抜と推薦選抜を併願することはできません。

(ウ) 全日制単位制選抜に出願した高等学校・学科を変更することはできません。

なお、一般選抜において第2志望校へ出願した場合は、第2志望の高等

学校又は学科を変更することができますが、志望順位を変更することはできません。

エ 出願に要する書類の提出期日

(ア) 入学願書等

令和4年2月17日(木)及び同年2月21日(月)

(イ) 調査書

令和4年2月17日(木)から同年2月24日(木)まで

受付は、土曜日、日曜日及び祝日を除きます。

オ 出願に要する書類の提出先

志願先の高等学校とします。

カ 入学検定料の納付

上記(1)のカと同じとします。

キ 学力検査

(ア) 入学志願者全員に対し、学力検査を行います。

(イ) 全日制単位制選抜の学力検査については、一般選抜の学力検査と兼ねて行います。

(ウ) 学力検査の実施期日は、一般選抜と同じとします。

(エ) 学力検査場は、出願先の高等学校とします。

ク 面接

(ア) 入学志願者全員に対し、面接を行います。

なお、全日制単位制選抜の面接は、個人面接とし、「自己申告書A」の記載内容を踏まえて行います。ただし、一般選抜の面接を兼ねることとします。

(イ) 面接の実施期日は、一般選抜と同じとします。

(ウ) 面接会場は、出願先の高等学校とします。

ケ 合格者の発表期日

令和4年3月18日(金)

(4) 連携型中高一貫教育校にかかる入学者選抜

ア 愛知県立福江高等学校普通科、愛知県立新城有教館高等学校作手校舎人と自然科、愛知県立田口高等学校普通科及び林業科において、連携型中高一貫教育校にかかる入学者選抜(以下「連携型選抜」といいます。)を実施します。

イ 出願資格

連携型選抜に出願することのできる者は、次の(ア)から(ウ)までのいずれかに該当する者とします。

- (ア) 愛知県立福江高等学校普通科においては、田原市立福江中学校に在籍し、令和4年3月に当該中学校を卒業見込みの者
 - (イ) 愛知県立新城有教館高等学校作手校舎人と自然科においては、新城市立作手中学校に在籍し、令和4年3月に当該中学校を卒業見込みの者
 - (ウ) 愛知県立田口高等学校普通科及び林業科においては、設楽町立設楽中学校、設楽町立津具中学校、東栄町立東栄中学校、豊根村立豊根中学校のいずれかに在籍し、令和4年3月に当該中学校を卒業見込みの者
- ウ 出願に要する書類の提出期日
令和4年2月10日（木）及び同年2月14日（月）
- エ 出願に要する書類の提出先
志願先の高等学校とします。
- オ 入学検定料の納付
入学志願者は、2,200円分の愛知県収入証紙を入学願書の所定箇所に貼ってください。
- カ 面接等
- (ア) 入学志願者全員に対し、面接及び「中高連携のもとに行われる学習のまとめ」の発表を行います。
 - (イ) 面接等の実施期日
令和4年2月15日（火）
 - (ウ) 面接等の会場は、出願先の高等学校とします。
- キ 合格者の発表期日
令和4年2月16日（水）

10 定時制課程

(1) 出願資格

各高等学校・学科に出願することのできる者は、次のアからウまでのいずれかに該当し、かつ、エに該当する者としてします。

ア 中学校卒業者

イ 中学校卒業見込者

ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

ただし、同条第1号又は第2号に該当する者については、令和4年3月に修了する見込みの者を含みます。

エ 原則として県内に住所又は勤務地を有する者

(2) 出願についての制限

- ア 入学志願者は、前期選抜、後期選抜のそれぞれについて、1校1学科に限り出願することができます。
- イ 前期選抜は、全日制課程一般選抜、推薦選抜、海外帰国生徒選抜、外国人生徒等選抜及び全日制単位制選抜と併願することはできません。

(3) 出願に要する書類の提出期日

ア 前期選抜

令和4年2月25日（金）及び同年2月28日（月）

イ 後期選抜

令和4年3月22日（火）及び同年3月23日（水）

(4) 出願に要する書類の提出先

志願先の高等学校とします。

(5) 志願変更

入学志願者は、前期選抜、後期選抜のそれぞれについて、定時制課程において1回に限り志願変更することができます。

(6) 志願変更を認める期日

ア 前期選抜

令和4年3月2日（水）

イ 後期選抜

令和4年3月24日（木）

(7) 入学検定料の納付

入学志願者は、前期選抜、後期選抜のそれぞれについて、950円分の愛知県収入証紙を入学願書の所定箇所に貼ってください。

(8) 入学検査

ア 入学検査の実施

前期選抜及び後期選抜の入学志願者全員に対し、作文及び面接を行います。ただし、高等学校長が必要と認めた場合は、前期選抜、後期選抜のそれぞれにおいて基礎学力検査を実施することがあります。

イ 基礎学力検査は、国語、数学及び外国語（英語）の基礎的な内容とします。

(9) 入学検査の実施期日

ア 前期選抜

令和4年3月4日（金）

イ 後期選抜

令和4年3月25日（金）

- (10) 入学検査場
出願先の高等学校とします。
- (11) 合格者の発表期日
- ア 前期選抜
令和4年3月9日（水）
 - イ 後期選抜
令和4年3月28日（月）

11 通信制課程

(1) 出願資格

各高等学校・学科に出願することのできる者は、次のアからウまでのいずれかに該当し、かつ、エ又はオのいずれかに該当する者としてします。

- ア 中学校卒業
- イ 中学校卒業見込者
- ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者
ただし、同条第1号又は第2号に該当する者については、令和4年3月に修了する見込みの者を含みます。
- エ 原則として県内に住所又は勤務地を有する者
- オ 特別の事由により本県の通信教育を受けることが適当であると認められた者

(2) 出願についての制限

入学志願者は、前期選抜、後期選抜のそれぞれについて、1校1学科に限り出願することができます。

(3) 出願に要する書類の提出期間

- ア 前期選抜
令和4年1月20日（木）から同年1月24日（月）まで
受付は、土曜日を含み、日曜日は除きます。
- イ 後期選抜
令和4年3月23日（水）から同年3月29日（火）まで
受付は、土曜日及び日曜日を除きます。

(4) 出願に要する書類の提出先

志願先の高等学校とします。

(5) 入学検定料

納付を要しません。

(6) 入学検査

ア 学力検査は行いません。ただし、合否判定のための十分な資料を得るため、前期選抜、後期選抜のそれぞれにおいて、作文及び面接又はそのいずれかを行うことがあります。

イ 作文及び面接又はそのいずれかを行う場合の期日

(ア) 前期選抜

令和4年1月30日（日）

(イ) 後期選抜

令和4年3月30日（水）

(7) 合格者の発表期日

ア 前期選抜

令和4年2月2日（水）

イ 後期選抜

令和4年3月31日（木）

別表第1 全日制課程

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立旭丘高等学校	普 通 科	360人
	美 術 科	40
同 明和高等学校	普 通 科	320
	音 楽 科	40
同 千種高等学校	普 通 科	280
	国 際 教 養 科	80
同 守山高等学校	普 通 科	160 (企業連携コース40人を 含む。)
同 緑丘高等学校	総 合 学 科	240
同 愛知総合工科高等学校	理 工 科	(120)
	機 械 加 工 科	(40)
	機 械 制 御 科	(40)
	電 気 科	(40)
	電 子 情 報 科	(40)
	建 設 科	(40)
	デザイン工学科	(40)
同 愛知商業高等学校	国 際 ビジネス科	(80)
	経 理 科	(80)
	事 務 科	(40)
	情 報 処 理 科	(80)
同 瑞陵高等学校	普 通 科	280
	食 物 科	40
	理 数 科	40
同 惟信高等学校	普 通 科	280
同 松蔭高等学校	普 通 科	360
同 昭和高等学校	普 通 科	360
同 名古屋西高等学校	普 通 科	360 (創造表現コース40人を 含む。)
同 熱田高等学校	普 通 科	320
同 中村高等学校	普 通 科	320 (国際理解コース40人を 含む。)
同 南陽高等学校	総 合 学 科	240
同 鳴海高等学校	普 通 科	320
同 天白高等学校	普 通 科	360
同 名古屋南高等学校	普 通 科	360
同 名古屋工科高等学校	I T 工 学 科	(40)
	機 械 科	(80)
	電 気 科	(40)
	エネルギーシステム科	(40)
	エネルギー化学科	(40)

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立中川商業高等学校	総合ビジネス科	(80)
	国際ビジネス科	(80)
	情報処理科	(80)
		} 240 人
同 瀬戸高等学校	普通科	200
同 瀬戸西高等学校	普通科	320
同 瀬戸北総合高等学校	総合学科	240
同 瀬戸工科高等学校	ロボット工学科	(40)
	機械科	(40)
	新素材工学科	(40)
	工芸デザイン科	80
		} 120
同 春日井高等学校	普通科	320 (理数コース40人を含む。)
同 春日井西高等学校	普通科	280
同 春日井東高等学校	普通科	160
同 高蔵寺高等学校	普通科	360
同 春日井南高等学校	普通科	360
同 春日井工科高等学校	ロボット工学科	(80)
	機械科	(40)
	電気科	(80)
	電子工学科	(40) (生活コース20人を含む。)
		} 240
同 春日井商業高等学校	国際ビジネス科	(80)
	情報会計科	(80)
	情報処理科	(80)
		} 240
同 旭野高等学校	普通科	360
同 豊明高等学校	普通科	280
同 日進高等学校	普通科	120 (国際コミュニケーションコース20人、人間環境コース20人を含む。)
同 日進西高等学校	普通科	320
同 長久手高等学校	普通科	320 (医療・看護コース20人を含む。)
同 東郷高等学校	普通科	240 (美術コース20人を含む。)
同 犬山高等学校	普通科	240
	総合ビジネス科	40
同 犬山南高等学校	普通科	200
同 尾北高等学校	普通科	240
	国際教養科	40
同 江南高等学校	普通科	320

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立古知野高等学校	総合ビジネス科	(80)
	情報処理科	(80)
	生活文化科	40
	福祉科	40
同 小牧高等学校	普通科	280
同 小牧南高等学校	普通科	280
同 小牧工科高等学校	機械科	(40)
	航空産業科	(40)
	自動車科	(40)
	電気科	(40)
	環境科学科	(40)
	情報デザイン科	(40) (生活コース30人を含む。)
同 岩倉総合高等学校	総合学科	240
同 新川高等学校	普通科	320
同 西春高等学校	普通科	360
同 丹羽高等学校	普通科	280
同 一宮高等学校	普通科	320
	ファッション創造科	40
同 一宮西高等学校	普通科	320 (国際理解コース40人を含む。)
同 一宮北高等学校	普通科	240 (福祉実践コース20人、福祉探究コース20人を含む。)
同 一宮南高等学校	普通科	320
同 一宮興道高等学校	普通科	320
同 木曽川高等学校	普通科	160
	総合ビジネス科	80
同 尾西高等学校	普通科	120 (情報ビジネスコース40人を含む。)
同 一宮工科高等学校	IT工学科	(40)
	機械科	(80)
	電気科	(40)
	建築デザイン科	(40)
	都市工学科	(40)
同 一宮起工科高等学校	ロボット工学科	(40)
	機械科	(40)
	電子工学科	(40)
	環境科学科	(40) (生活コース30人を含む。)
	デザイン科	(40)

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立一宮商業高等学校	国際ビジネス科	(80)
	経 理 科	(80)
	情 報 処 理 科	(80)
		} 240 人
同 津島高等学校	普 通 科	360 (国際理解コース40人を含む。)
同 津島北高等学校	普 通 科	80
	総合ビジネス科	120
同 津島東高等学校	普 通 科	240
同 稲沢東高等学校	普 通 科	120
同 稲沢高等学校	園 芸 科	40
	農 業 土 木 科	40
	環 境 デ ザ イ ン 科	40
	生 活 科 学 科	40
同 杏和高等学校	総 合 学 科	240
同 佐屋高等学校	園 芸 科 学 科	(40)
	生 物 生 産 科	(40)
	生 活 文 化 科	(40)
	ラ イ フ コ ー デ ィ ネ ー ト 科	(40)
		} 80
同 愛西工科高等学校	ロ ボ ッ ト 工 学 科	(40)
	機 械 科	(80)
	電 子 工 学 科	(40)
	建 築 デ ザ イ ン 科	40
		} 160
同 海翔高等学校	普 通 科	80 (スポーツコース20人、 環境防災コース20人を含む。)
	福 祉 科	40
同 美和高等学校	普 通 科	200
同 五条高等学校	普 通 科	320
同 半田高等学校	普 通 科	320
同 半田東高等学校	普 通 科	240 (教育コース20人を含む。)
同 半田工科高等学校	ロ ボ ッ ト 工 学 科	(40)
	機 械 科	(40)
	電 気 科	(80)
	建 築 デ ザ イ ン 科	(40)
	都 市 工 学 科	(40)
		} 160
同 半田農業高等学校	農 業 科 学 科	80
	施 設 園 芸 科	40
	食 品 科 学 科	40
	生 活 科 学 科	40
同 半田商業高等学校	総合ビジネス科	(80)
	経 理 科	(80)
	情 報 処 理 科	(80)
		} 240

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立常滑高等学校	普 通 科	240人 (国際理解コース40人を 含む。)
	セラミックアート科	(40)
	クリエイティブデザイン科	(40)
同 横須賀高等学校	普 通 科	320
同 東海南高等学校	普 通 科	320
同 東海樟風高等学校	総 合 情 報 科	240
同 大府高等学校	普 通 科	240
	生 活 文 化 科	80
同 大府東高等学校	普 通 科	240
同 桃陵高等学校	ヒューマンケア科	40
	衛 生 看 護 科	40
同 知多翔洋高等学校	総 合 学 科	280
同 阿久比高等学校	普 通 科	280 (国際コミュニケーション コース40人を含む。)
同 東浦高等学校	普 通 科	200 (情報ビジネスコース40 人を含む。)
同 内海高等学校	普 通 科	80
同 武豊高等学校	普 通 科	160 (子ども発達コース40人 を含む。)
同 豊田西高等学校	普 通 科	360
同 豊田東高等学校	総 合 学 科	240
同 衣台高等学校	普 通 科	200 (情報ビジネスコース40 人を含む。)
同 豊田北高等学校	普 通 科	360
同 豊田南高等学校	普 通 科	360
同 豊田高等学校	普 通 科	320 (医療・看護コース40人 を含む。)
同 豊野高等学校	普 通 科	320
同 松平高等学校	普 通 科	120
	ライフコーディネート科	40
同 加茂丘高等学校	普 通 科	80 (自然科学コース40人を 含む。)
同 足助高等学校	普 通 科	80
同 豊田工科高等学校	I T 工 学 科	(40)
	機 械 科	(40)
	自 動 車 科	(80)
	電 子 工 学 科	(80) (生活コー ス20人を 含む。)
		240

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立猿投農林高等学校	農 業 科	80人
	林 産 工 芸 科	40
	環 境 デ ザ イ ン 科	40
	生 活 科 学 科	40
同 三好高等学校	普 通 科	160
	ス ポ ー ツ 科 学 科	120
同 岡崎高等学校	普 通 科	400
同 岡崎北高等学校	普 通 科	320
	理 数 科	40
同 岡崎東高等学校	総 合 学 科	240
同 岡崎西高等学校	普 通 科	360
同 岩津高等学校	普 通 科	120
	生 活 デ ザ イ ン 科	80
	調 理 国 際 科	40
同 岡崎工科高等学校	機 械 科	(80)
	機 械 デ ザ イ ン 科	(40)
	電 気 科	(40)
	都 市 工 学 科	40
	環 境 科 学 科	(40)
	情 報 デ ザ イ ン	(40)
同 岡崎商業高等学校	総 合 ビ ジ ネ ス 科	(80)
	国 際 ビ ジ ネ ス 科	(80)
	情 報 会 計 科	(80)
	情 報 処 理 科	(80)
同 幸田高等学校	普 通 科	240 (企業連携コース40人を 含む。)
同 碧南高等学校	普 通 科	240
	総 合 ビ ジ ネ ス 科	80
同 碧南工科高等学校	機 械 科	(80)
	電 子 工 学 科	(80)
	建 築 デ ザ イ ン 科	(40)
	環 境 科 学 科	(40) (生活コー ス30人を 含む。)
同 刈谷高等学校	普 通 科	400
同 刈谷北高等学校	普 通 科	320
	国 際 教 養 科	40
同 刈谷工科高等学校	I T 工 学 科	(40)
	機 械 科	(80)
	自 動 車 科	(80)
	電 気 科	(80) (生活コー ス20人を 含む。)
同 安城高等学校	普 通 科	240
	生 活 文 化 科	80

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員	
愛知県立安城東高等学校	普 通 科	360人 (国際理解コース40人を 含む。)	
同 安城南高等学校	普 通 科	320 (情報活用コース40人を 含む。)	
同 安城農林高等学校	農 業 科	} 80 (40)	
	園 芸 科		(40)
	フラワーサイエンス科	40	
	食 品 科 学 科	40	
	動 物 科 学 科	80	
	森 林 環 境 科	40	
同 西尾高等学校	普 通 科	360	
同 西尾東高等学校	普 通 科	320	
同 鶴城丘高等学校	総 合 学 科	240	
同 一色高等学校	普 通 科	160 (情報ビジネスコース40 人を含む。)	
	生活デザイン科	40	
同 吉良高等学校	普 通 科	160	
	生 活 文 化 科	80	
同 知立東高等学校	普 通 科	360	
同 知立高等学校	総 合 学 科	240	
同 高浜高等学校	普 通 科	200	
	福 祉 科	40	
同 時習館高等学校	普 通 科	320	
同 豊橋東高等学校	普 通 科	320 (国際理解コース40人を 含む。)	
同 豊丘高等学校	普 通 科	200	
	生 活 文 化 科	80	
同 豊橋南高等学校	普 通 科	240 (教育コース40人を 含む。)	
	生活デザイン科	40	
同 豊橋西高等学校	総 合 学 科	200	
同 豊橋工科高等学校	ロボット工学科	} 200 (80)	
	機 械 科		(80)
	電 気 科		(40)
	建築デザイン科	} 80 (40)	
	都 市 工 学 科		(40)
同 豊橋商業高等学校	総合ビジネス科	} 240 (40)	
	国際ビジネス科		(40)
	経 理 科		(80)
	情 報 処 理 科		(80)
同 成章高等学校	普 通 科	160	
	総合ビジネス科	40	
	生 活 文 化 科	40	

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員	
愛知県立福江高等学校	普 通 科	80人 (福祉実践コース20人、 観光ビジネスコース20人 を含む。)	
同 渥美農業高等学校	農 業 科	} 80 (40)	
	施 設 園 芸 科		(40)
	食 品 科 学 科	40	
	生 活 科 学 科	40	
同 国府高等学校	普 通 科	280	
	総 合 ビジネス科	40	
同 御津高等学校	普 通 科	80	
	国 際 教 養 科	40	
同 小坂井高等学校	普 通 科	280	
同 豊川工科高等学校	ロ ボ ッ ト 工 学 科	} 240 (80)	
	機 械 科		(80)
	電 気 科		(40)
	情 報 デザイン科		(40) (生活コー ス20人を 含む。)
同 宝陵高等学校	衛 生 看 護 科	40	
	福 祉 科	40	
同 蒲郡高等学校	総 合 学 科	240	
同 蒲郡東高等学校	普 通 科	160	
同 三谷水産高等学校	海 洋 科 学 科	} 40 (海洋漁業コース20人、 海洋工学コース20人)	
	情 報 通 信 科		40
	海 洋 資 源 科	} 40 (栽培漁業コース20人、 海洋環境コース20人)	
	水 産 食 品 科		40
同 新城有教館高等学校 作手校舎	総 合 学 科 文 理 系	120	
	総 合 学 科 専 門 系	120	
	人 と 自 然 科	40	
同 田口高等学校	普 通 科	40 (自然探究コース20人を 含む。)	
	林 業 科	40	

(備考)

一括募集については、募集人員を「 }」の記号で一括して示してあります。

この場合、第2学年においておよそ小括弧内に示した人数に区分するものとします。

別表第2 定時制課程

昼間 (単位制)

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立城北つばさ高等学校	普 通 科	120人
同 一宮起工科高等学校	普 通 科	80
同 刈谷東高等学校	普 通 科	200

夜間

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立明和高等学校	普 通 科	40人
※同 城北つばさ高等学校	ものづくり科	40
同 名古屋西高等学校	普 通 科	40
同 熱田高等学校	普 通 科	40
同 名古屋工科高等学校	機 械 科	40
同 瀬戸工科高等学校	総合ビジネス科	40
同 春日井高等学校	普 通 科	40
同 犬山高等学校	普 通 科	40
同 古知野高等学校	普 通 科	40
同 小牧高等学校	普 通 科	40
同 一宮高等学校	普 通 科	40
同 津島高等学校	普 通 科	40
同 半田商業高等学校	総合ビジネス科	40
同 横須賀高等学校	普 通 科	40
同 大府高等学校	普 通 科	40
同 豊田西高等学校	普 通 科	40
同 豊田工科高等学校	機 械 科	40
同 岡崎高等学校	普 通 科	40
同 岡崎工科高等学校	機 械 科	40
同 碧南高等学校	普 通 科	40
同 刈谷東高等学校	機 械 科	40
同 安城高等学校	普 通 科	40
同 一色高等学校	普 通 科	40
同 豊橋工科高等学校	機 械 科	40
同 蒲郡高等学校	普 通 科	40

(備考)

- (1) 「夜間」の※印は、単位制であることを示しています。
 (2) 定時制課程における前期選抜の募集人員は、各校の募集人員の8割程度とします。

別表第3 通信制課程

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立旭陵高等学校	普 通 科	約320人
同 刈谷東高等学校	普 通 科	約200

(備考)

通信制課程における前期選抜の募集人員は、各校の募集人員の4割程度とします。